

# 夏の温暖化対策

ここ100年の間に地球の平均気温は約0.69℃（日本の平均気温は約1.14℃）の割合で上昇しています。また、対策を講じなければ今世紀末には、2.6～4.8℃上昇すると言われています。

この気温上昇は、温室効果ガスによるもので、そのなかでも大気中の二酸化炭素の増加（産業革命前の280ppmから396ppm）が大きく起因しています。

## 地球温暖化が進むと、

- ① 海面水位の上昇や高潮による被害
- ② 干ばつ・豪雨等の異常気象の増加
- ③ 異常気象による農業生産性の低下
- ④ 雨が減り水不足や大雨による洪水
- ⑤ 生態系が破壊され滅亡生物種増加
- ⑥ マラリア等の熱帯伝染病の増加

その他、人間社会への様々な影響が考えられます。

## 私たちがいま、 大学でできること!

省エネのための服装にしましょう！  
暑いときは、ノーネクタイ、ノー上着など  
暑さをしのぎやすい軽装

### ▶ クールビズ

そうすれば、**体感温度で2℃程度の差**があるといわれています。

**クールビズの対象期間：5月1日～10月31日**

東日本大震災後からこのように実施期間が長くなっています。

### ▶ 冷房使用時の設定温度の目安は、 室内温度28℃以上

にすることとしています。

設定温度 **1℃アップ**で空調負荷が**10%程度削減**できるといわれています。

### ▶ 冷房のスイッチOFFは、**退室15分以上前**

でも十分です。

また、使用していない電気機器はスイッチを切りましょう！

しばらく使わないとき、休憩時間、設定の条件、待機電力について…考えよう！

**これらの実践だけでも大量のCO<sub>2</sub>排出が減ります。**



扇風機活用で  
冷房温度を  
2℃アップ!

#### 【環境マネジメント委員会からのお願い】

本学は、地球温暖化対策について実施基本計画を策定し取り組んでいます。温室効果ガスの削減目標を定めていますが、達成は非常に厳しい状況です。本学から直接・間接的に排出する温室効果ガスは、エネルギー起源の二酸化炭素がほとんどを占めています。冷暖房機器の適正運転、身の回りの無駄なエネルギー消費をなくするように努めましょう。

教育、研究、医療活動等において支障のない範囲で、温室効果ガス排出量削減に協力をお願いします。

〔環境管理センター 2014年9月改訂〕



※夏季用と冬季用を貼り替えてください

# 冬の温暖化対策

ここ100年の間に地球の平均気温は約0.69℃（日本の平均気温は約1.14℃）の割合で上昇しています。また、対策を講じなければ今世紀末には、2.6～4.8℃上昇すると言われています。

この気温上昇は、温室効果ガスによるもので、そのなかでも大気中の二酸化炭素の増加（産業革命前の280ppmから396ppm）が大きく起因しています。

## 地球温暖化が進むと、

- ① 海面水位の上昇や高潮による被害
- ② 干ばつ・豪雨等の異常気象の増加
- ③ 異常気象による農業生産性の低下
- ④ 雨が減り水不足や大雨による洪水
- ⑤ 生態系が破壊され滅亡生物種増加
- ⑥ マラリア等の熱帯伝染病の増加

その他、人間社会への様々な影響が考えられます。

## 私たちがいま、 大学でできること!

省エネのための服装にしましょう!  
寒いときは、暖房に頼り過ぎず、働きやすく  
温かい服装

### ▶ ウォームビズ

そうすれば、**体感温度で2℃程度の差**があるといわれています。

**ウォームビズの対象期間：11月1日～3月31日**

### ▶ 暖房使用時の設定温度の目安は、 室内温度19℃以下

にすることとしています。

設定温度**1℃ダウン**で空調負荷が**10%程度向上**するといわれています。

### ▶ 暖房のスイッチOFFは、**退室15分以上前**

でも十分です。

また、使用していない電気機器はスイッチを切りましょう!

しばらく使わないとき、休憩時間、設定の条件、待機電力について…考えよう!

**これらの実践だけでも大量のCO<sub>2</sub>排出が減ります。**



暖房を迎える  
服装、グッズだよ

#### 【環境マネジメント委員会からのお願い】

本学は、地球温暖化対策について実施基本計画を策定し取り組んでいます。温室効果ガスの削減目標を定めていますが、達成は非常に厳しい状況です。本学から直接・間接的に排出する温室効果ガスは、エネルギー起源の二酸化炭素がほとんどを占めています。冷暖房機器の適正運転、身の回りの無駄なエネルギー消費をなくするように努めましょう。

教育、研究、医療活動等において支障のない範囲で、温室効果ガス排出量削減に協力をお願いします。

[環境管理センター 2014年9月改訂]



※夏季用と冬季用を貼り替えてください